

# 赤十字活動を支えるのは“あなた”です

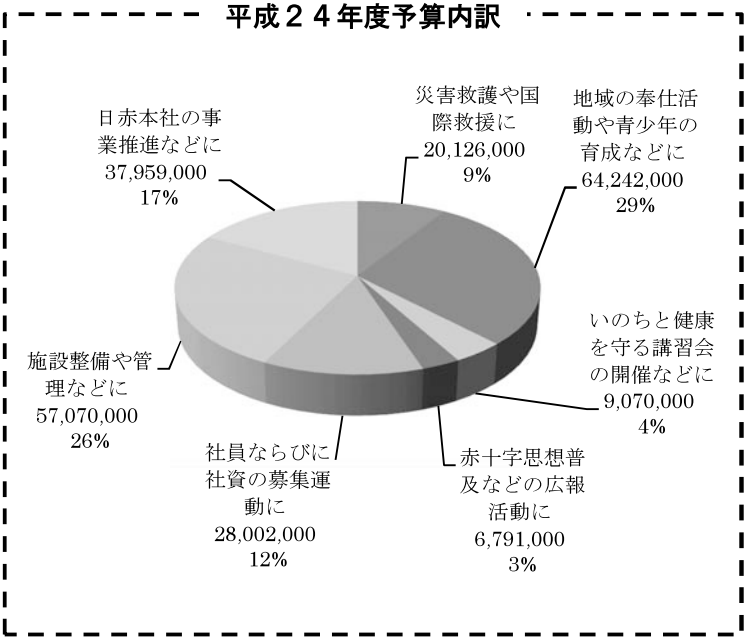
日本赤十字社が行う災害救護などの赤十字活動。昨年3月11日に発生した東日本大震災では、全国の支部や赤十字病院などの関連施設が一丸となり被災者の救護活動を行いました。日本赤十字社青森県支部では、宮城県、福島県などの被災地に**総勢115名の医療救護班を派遣**したほか、八戸市の避難所での巡回診療活動や県内7市町村に設置された避難所への救援物資の配付などを行いました。

これらの赤十字活動を行うための財源となっているのが、**赤十字社員の皆さまから寄せられる社資(社費・寄付金)**であり、青森県支部の活動費のおよそ9割が社資によってまかなわれています。

青森県支部の平成23年度の社資募集実績額は、**2億1千365万2,193円**となり、対前年度比6.7%の増収となりました。

平成24年度の事業計画を、新たなる災害の発生に備えた災害救護体制の強化などを重視して策定し、職員数削減による人件費の抑制などを踏まえて予算編成を行った結果、平成24年度の当初予算額は対前年度比9.8%減の**2億2千326万円**となりました。

赤十字活動資金である社資(社費・寄付金)の募集をとりまく社会情勢は決して理想的とは言えませんが、東日本大震災の余震や東南海地震の発生などが懸念されているなか、赤十字活動資金の安定的確保なくして万全の体制による赤十字活動の推進は困難であるため、県民一人ひとりの赤十字社員への加入と社資のご協力をお願いしています。



## <お問い合わせ先>

日本赤十字社青森県支部 組織振興課 ☎017-722-2011

日本赤十字社青森県支部東通地区(分区) 東通村 いきいき健康推進課 ☎0175-27-2111

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

## 平成24年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成24年6月30日現在

	6月中	6月末累計	死者の 状態 シートベルト
発生	322件 (-115)	2,517件 (-10)	
死者	5人 (+3)	19人 (±0)	
傷者	393人 (-146)	3,115人 (+34)	
歩行中の死者		12人 (+3)	
飲酒運転による死者		1人 (-1)	
高齢者の死者 (65歳以上の人)		9人 (-1)	
自動車乗車中の死者		4人 (-5)	
非着用死者		1人 (-2)	
着用していれば助かったと思われる人		0人 (-2)	

※( )内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」

## 夏休み!

## 子どもを交通事故から守ろう!

◆8月は、子ども(中学生以下)の交通事故が多発する傾向にあります。

大人も子どもも、交通ルールとマナーを守り、悲惨な交通事故をなくしましょう。

月別の子ども(中学生以下)の死傷者数  
過去10年(H14~23年)累計

